

**【防災情報】釜房ダム管理所 前線に伴う降雨によるダム防災情報  
(第3報)**

釜房ダム管理所では、流入量が洪水量を下回り、今後、洪水量に達する見込みがなくなったため、9月11日8時00分に災害対策支部を「注意体制」に移行します。

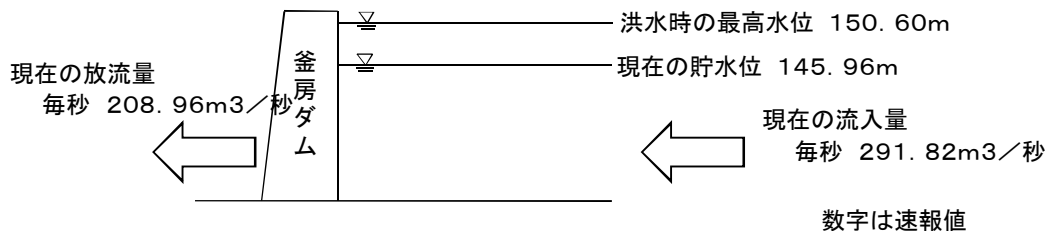
## 1. 概要

釜房ダムでは、前線に伴う降雨により、流入量が洪水量の300m<sup>3</sup>/sを超過したことから、9月10日16時30分より『警戒体制』に入っておりましたが、流入量が洪水量(300m<sup>3</sup>/s)を下回り、今後、洪水量に達する見込みが無くなったため、9月11日8時00分に災害対策支部を「警戒体制」から「注意体制」に移行します。

## 2. 釜房ダムの状況

平成27年9月11日8時00分現在の釜房ダムの状況は次のとおりです。

● 流域平均時間雨量 (7～8時)	0.0 ミリメートル
● 流域平均累計雨量	401.0 ミリメートル
● 流入量	291.82 立方メートル
● 放流量	208.96 立方メートル
● 貯水位の標高	145.96 メートル



## 3. 被害及び復旧状況

現在、確認されている被害状況等はありません。

## 4. 今後の見通し

ダムからの放流は、流入量の減少に併せて低下させる予定ですが、今後の気象状況によっては、ダム放流量が増加する場合があります。それに伴い、下流河川では水位上昇の恐れがありますので、今後の情報に注意してください。

関連情報はこちらを参照下さい。⇒ <http://www.thr.mlit.go.jp/kamafusa/index.html>

## 【問合せ先】

国土交通省 東北地方整備局 釜房ダム管理所  
宮城県柴田郡川崎町大字小野字大平山10-6  
電話 0224-84-2171  
FAX 0224-84-4490  
管理所長 鹿野 安彦 (内線201)